

まちづくり シンポジウム

まちを沸かせる人の頭の中

基調講演 プロフィール

株式会社自遊人 代表取締役 岩佐十良 氏

1967年東京都生まれ。武蔵野美術大学在学中の1989年にデザイン会社を創業し、のちに編集者に転身。2000年、雑誌『自遊人』を創刊。2004年、拠点を東京から新潟・南魚沼に移転。2014年、新潟県大沢山温泉にオープンした「里山十帖」では、空間から食まで全てをディレクション。グッドデザイン賞BEST100に選出される。2016年より3年間グッドデザイン賞審査委員を務め、2021年より再任。2017年、『Forbes JAPAN』の「地方を変えるキーマン55人」に選出される。2018年に開業した宿泊施設、「商店街HOTEL 講 大津百町」(滋賀県大津市)、「箱根本箱」(神奈川県箱根町)では、それぞれ企画ディレクション及び運営を担う。2019年「新潟・庄内デスティネーションキャンペーン」の総合プロデューサー。多摩美術大学客員教授。2020年には「松本十帖」(長野県松本市)を開業。「松本十帖」開業までの様子はNHKの『プロフェッショナル 仕事の流儀』で放送された。2023年には「尾瀬十帖」(新潟県魚沼市)を開業予定。

登壇者 1 メッセージ

(株)創造舎 代表取締役 山梨洋靖 氏

旧府中宿にある人宿町商店街を消滅状態から7年で約90店の飲食店や物販店等を誘致。「人」との関係の大切にする人情あふれた街を目指します。鞠子宿エリアでは、静岡市の指定管理者となり静岡市の伝統工芸を未来つなぐことをミッションとした「匠宿」の運営から、宿、レストラン、甘味処など、近隣エリアを里山工芸村として開発。土地、本体工事、店舗工事そしてリーシングまで、全てを手掛けて伴走するスタイルで旧東海道の府中宿と鞠子宿をつなぎ、人が宿る場を創ります。



静岡・丸子/静岡・人宿町

登壇者 2 メッセージ

CSA不動産代表 代表取締役社長 小島孝仁 氏

静岡市中心市街地のオフィス・店舗の仲介を本業とするなかで、近年空店舗の増加を目の当たりにし、不動産と観光の視点から静岡市の活性化に注力しています。用宗は今や注目されるスポットとなり、多くの観光客が訪れています。また、静岡市の商店街のビルの空き区画を「ビル泊」というホテルに改装し注目を浴びています。場の持つ力を発揮させ広域から人を呼び込み、エリア全体の不動産価値を高めるための街づくりを行っています。



静岡・用宗

登壇者 3 メッセージ

(株)クリアファーム 代表取締役 西村やす子 氏

静岡市清水区日本平&藤枝の直営オリーブ園を核に、農業6次産業化に取り組んでいます。2022年、藤枝仮宿にて地域住民、行政、事業者との協創によりオリーブ畑、ハーブ園、レストラン、ショップから成る「creaVillage」第一期オープン。今後は富士山エリアの地域資源を活用し、食・自然・癒やし体験など「コト」コンテンツを中心としたファームパーク構想を実現するとともに、首都圏や海外のクリエイターも繋ぎ、魅力溢れる「ローカル経済圏」を目指します。



清水日本平/藤枝市仮宿

登壇者 4 メッセージ

(株)静活 代表取締役社長 江崎和明 氏

エンタメの力で静岡中心街を再活性化させる。七間町映画館街の撤退からARTIE開業までの地域と企業の話。老舗企業の存続と地域への思いを、金融機関や商店街、大手企業や行政、社員やファンなど様々なステークホルダーがどう支えてきたのか。経営者の決断はどのように行われ、次世代につなげる未来への戦略は何か。世界に誇るまちを目指しリスクを取った当事者が、企業経営とまちづくりへの強い意志を込めながら語ります。



静岡中心市街地

静岡経済同友会 静岡協議会

〒420-0034 静岡市葵区常磐町1丁目4番地 第1ヨシコン常磐町ビル3階
http://www.shizu-doyu.org/

右記フォーム
よりお申込み
下さい。

